

福井大学学術交換協定校への派遣留学（交換留学）月例報告書（6月分）

留学先大学：ナポリ東洋大学
(Università degli Studi di Napoli "L'Orientale")

皆さんこんにちは。最後の月例報告書となりました。過ぎてみればあっという間でした。今回は現地で行ったPBLについて紹介していきたいと思います。同時にナポリで行くべき場所も紹介していきます。

[PBL]

PBLは助言教員の先生や福井大学のイヴァン先生に協力していただきました。イヴァン先生に現地の方の団体と連絡を取ってもらい、活動を進めていきました。活動内容としては、ナポリの歴史を勉強しながらガイドプランを作ろうというものでした。その団体の活動のおかげで、ナポリの有名な教会、建物はほぼ全て回ることができました。それを踏まえて、ナポリで一度は行くべきスポットを紹介したいと思います。

[Duomo]



Duomoはナポリで1番有名な教会であるとともに1番大きい教会です。前を通れば、Duomoであることはすぐに認識できるでしょう。そんなDuomoにはサン・ジェンナーロ

という聖人の骨が保管されています。サン・ジェンナーロという人物はナポリに行くのであれば調べていくと面白いと思います。彼はナポリの人々にとって大切な存在で、彼の命日である9月19日は祝日となっています。Duomoでは固まったサン・ジェンナーロの血を液状化するお祭りが開催され、多くの人々が集まります。血が液状化すれば1年を平穏に暮らせるとされ、もし固まったままであれば災難が降りかかると信じられているそうです。

外観で驚き、そして中の広さでもう一度驚くと思います。日本では確実に見ることでできない造りなので、ぜひ行ってみてください。

[catacombe di San Gennaro]



ここは自分が1番気に入っている場所です。Catacombeとはイタリア語で地下墓地という意味で、名前の通りサン・ジェンナーロのお墓もあります。この場所を気に入っている理由は歴史を近くで感じることができるからです。もちろん他の場所でも感じることができますが、ここは昔のお墓をそのままの状態に保存しているため、他よりも歴史を肌で感じることができます。地下なので夏だと涼しかったです。冬はもしかしたら寒いかもしれませんが、防寒対策をしていくと良いと思います。

[ポンペイ]



ポンペイを知っている人は多いと思います。市内から1時間弱でいける場所にあるので、気軽に立ち寄ることができます。全て回るには一日かかりますが、非常に満足できる素晴らしい場所です。僕の友達が歴史に凄く詳しくて、銅像の人が何をしたか、この場所はどのような場所だったかを全て説明してくれたので良い勉強になりました。

余談ですが、イタリア人は日本人よりも知識が多く、非常に勉強熱心です。逆に僕は日本の〇〇について説明してほしいという問いかけにあまり答えることができなかつたことが多かったので、日本についてもっと勉強しなければという気持ちに毎回なっていました。周りの日本人もイタリア語を数年間学んでいた学生たちだったので、イタリア語がほぼ初心者レベルの僕はそこでも悔しい思いをしていました。今は、イタリア語の授業のおかげで、少しだけイタリア語で返答できるようになってきました。そんなイタリアにはあと半月しかいられないので、友達との最後のお別れが増えてきました。悲しいですが、最後まで満喫したいと思います。

最後になりますが、この月例報告書が何らかの形で役に立ってくれたら幸いです。留学楽しんでください!! Ciao, grazie!!